

1. 件名：「国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究開発センター燃料研究棟における内部被ばく事故を踏まえた注意喚起」
2. 日時：平成29年6月8日（木）16時00分～16時10分
3. 場所：日本原燃株式会社 濃縮・埋設事業所 濃縮・埋設事務所 会議室
4. 出席者

原子力規制庁

六ヶ所原子力規制事務所

松本所長、山中原子力保安検査官、山本原子力保安検査官、上野原子力保安検査官、田中原子力保安検査官

日本原燃（株）

安全・品質本部 放射線安全部長、品質保証部長 他2名

濃縮事業部 ウラン濃縮工場運転部長 他3名

埋設事業部 低レベル放射性廃棄物埋設センター長、安全管理部長
他4名

再処理事業部 再処理計画部長、放射線管理部長 他5名

燃料製造事業部 燃料製造計画部長 他2名

（公財）核物質管理センター

六ヶ所保障措置センター 安全管理課長 他1名

5. 要旨

○松本所長から日本原燃（株）及び（公財）核物質管理センターに対して、平成29年6月6日、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究開発センター燃料研究棟において、作業者の汚染及び内部被ばくが発生したことを踏まえ、以下の事項について口頭で注意喚起を行った。

- ・放射性物質の取扱に関する安全確保を徹底し、規程類を遵守して作業を実施すること。
- ・放射性物質の取扱に関する規程類を再確認し、必要に応じて見直し等の改善を図ること。

6. その他

なし